

# メール移行マニュアル

(2022/8/28 以降に新メール環境を利用する方向け)

## <概要>

熊本県立大学では、利便性・セキュリティの向上のため、2022年8月27日(土)にメールシステムを新システム「Office 365 Outlook」に移行いたします。

本マニュアルは、2022年8月28日(日)以降に新メールシステムを利用いただくためのマニュアルです。

## <目次>

1. 個別のメールソフトで利用する方法
  - 1.1 Outlook の場合 (配備 PC はこちら) … [P.2~P.4](#)
  - 1.2 Thunderbird の場合 … [P.6~P.14](#)
    - 1.2.1 アカウント追加手順
    - 1.2.2 アカウント削除手順
  - 1.3 Mac Mail の場合 … [P.15~P.22](#)
    - 1.3.1 アカウント追加手順
    - 1.3.2 アカウント削除手順
  - 1.4 その他のメールソフトの場合 … [P.23](#)
2. パソコンのブラウザで利用する方法 … [P.24~P.26](#)
3. スマートフォンアプリで利用する方法 … [P.27~P.30](#)
- ☆二要素認証の設定について … [P31~P34](#)

## <注意事項>

新システム「Office 365 Outlook」では、個人端末でのメール利用がしやすくなりますが、業務データの保存は原則お控えください。やむを得ず保存する必要がある場合、情報セキュリティポリシーに従い、適切な届出・利用をお願いします。

2022年8月26日 デジタルイノベーション推進センター

## 1. 個別のメールソフトで利用する方法

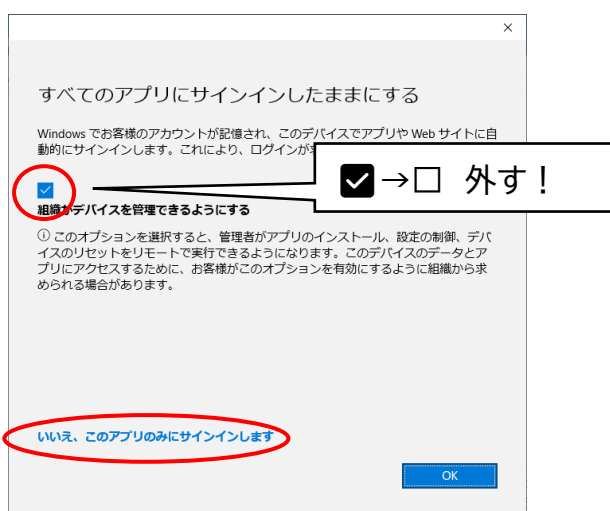
### 1.1 Outlook の場合

- ① Outlook では通常、ユーザによる設定変更作業は発生ないが、初回利用時に認証が求められる。パスワードを入力し、「サインイン」を選択する。



パスワードは今回のシステム移行で変更していません。従来お使用のパスワードを利用してください。  
パスワードが不明な場合は IT サポート窓口までお問い合わせください。

- ※デバイス管理のチェックを**外し**、「いいえこのアプリのみにサインインします」を選択します。



- デバイス管理のチェックを外さなくてもサインイン可能ですが、エラー画面が表示されることがあります。

② 学外からのアクセスの場合、以下の画面が表示される。

※学内 LAN に接続されている場合は、②～⑤の二要素認証は行われず、⑥に進みます。

初回の場合(詳細情報が必要) → [P.30](#)「☆二要素認証の設定について」手順に進む

2回目以降の場合(IDを確認する) → ⑤に進む

### 初回の場合

熊本県立大学  
Prefectural University of Kumamoto

\_@pu-kumamoto.ac.jp

**詳細情報が必要**

ご使用のアカウントを保護するため、組織ではさらに情報が必要です

[別のアカウントを使用する](#)

[詳細情報の表示](#)

次へ

### 2回目以降の場合

熊本県立大学  
Prefectural University of Kumamoto

@pu-kumamoto.ac.jp

**IDを確認する**

+XX XXXXXXXXXX79 に電話をかける

+XX XXXXXXXXXX79 に SMS を送信

[詳細情報](#)

お客様の確認方法は最新ですか? <https://aka.ms/mfasetup> でご確認ください

キャンセル

③ 二要素認証を行う。

電話で応答するか、ショートメール(SMS)で認証コードを受信するか選択する。

※固定電話の場合、ショートメールは利用不可であるため、電話を選択する。

熊本県立大学  
Prefectural University of Kumamoto

@pu-kumamoto.ac.jp

**IDを確認する**

+XX XXXXXXXXXX79 に電話をかける

+XX XXXXXXXXXX79 に SMS を送信

[詳細情報](#)

お客様の確認方法は最新ですか? <https://aka.ms/mfasetup> でご確認ください

キャンセル



電話着信があるので、受話し、「#」ボタンを押すことで認証する。  
→⑦へ進む

ショートメールで認証コードが送られてくる。  
→⑥へ進む

新しいメッセージ

Microsoft 認証に確認コード 703681 を使用します。

SMS 11:54

- ④ 手順③で送られてきた認証コードを入力するとともに、「今後14日間はこのメッセージを表示しない」にチェックを入れ、「検証」を選択する。

熊本県立大学  
Prefectural University of Kumamoto

example@pu-kumamoto.ac.jp

### コードの入力

電話 +XX XXXXXXXXXX79 に SMS を送信しました。  
コードを入力してサインインしてください。

**例** 703681

今後 14 日間はこのメッセージを表示しない

問題がありますか? [別の方法でサインインする](#)

[詳細情報](#)

**検証**

⑤で送られてきた認証コードを入力

チェック

- ⑤ ログインが成功すると、サインインの状態を維持するか確認画面が表示されるため、「今後このメッセージを表示しない」にチェックを入れ、「はい」を選択する。

熊本県立大学  
Prefectural University of Kumamoto

example@pu-kumamoto.ac.jp

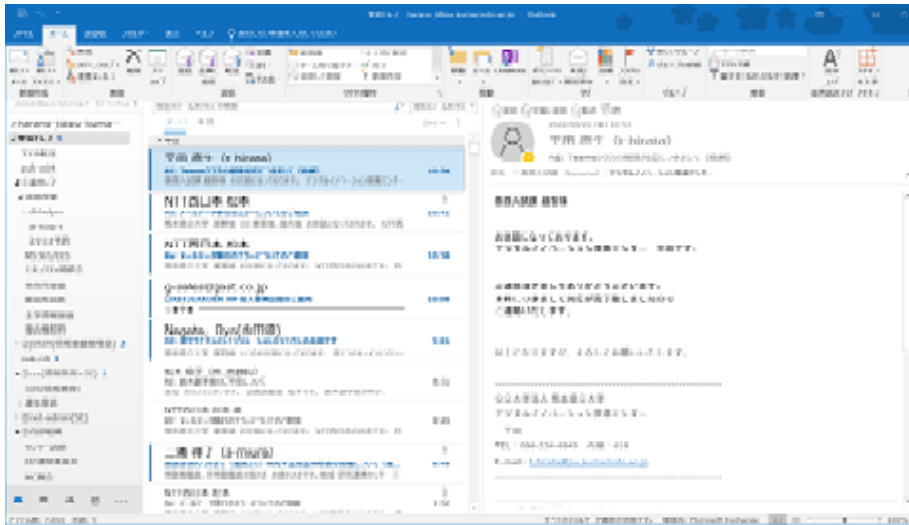
### サインインの状態を維持しますか?

これにより、サインインを求められる回数を減らすことができます。

今後このメッセージを表示しない

チェック

⑥ ログインが成功し、メールシステム画面が表示される。



⑦ 次回以降は Outlook を起動するだけでメールを利用できるようになる。  
※利用環境が変わった場合やアカウントがログアウト状態になった場合は、再度二要素認証が求められる場合がある。

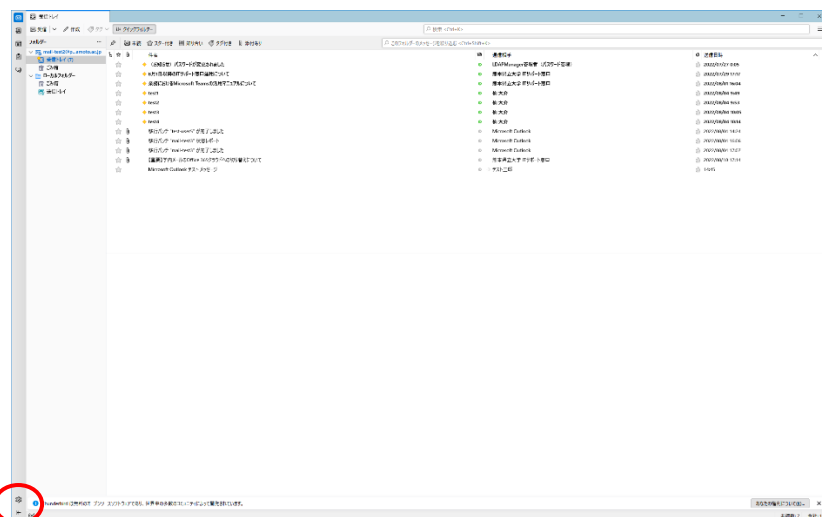
## 1.2 Thunderbird の場合

※マイクロソフト社の仕様変更によって、メールソフトの Thunderbird においてはバージョンにより、10 月以降利用できない恐れがあります。ご利用のバージョンをご確認の上、78.0 以降(できれば最新版)をインストールしてから、下記の設定をお願いいたします。

※手順書の画像は 102.1.2(2022.8.16 時点での最新版)になっております。

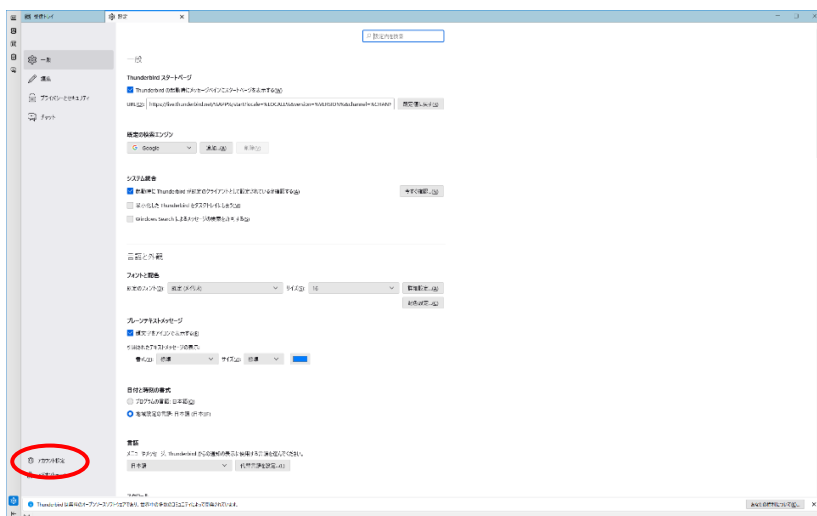
### 1.2.1 アカウント追加手順

#### ① メールソフト(Thunderbird)を起動する。



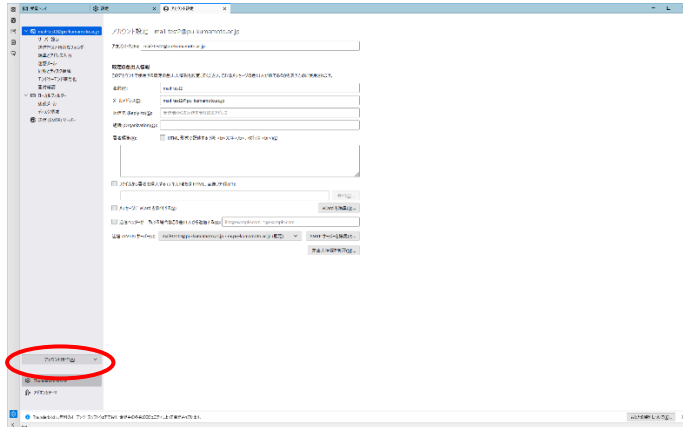
※左下の「設定(歯車のマーク)」を選択します。

#### ② 設定画面が表示される。



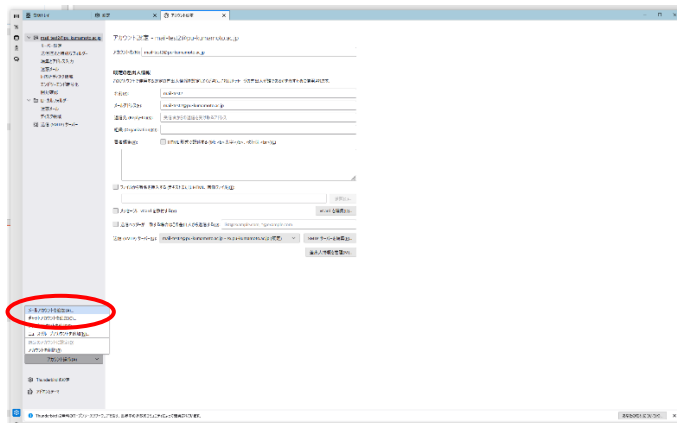
※左下の「アカウント設定」を選択します。

③ アカウント設定画面が表示される。

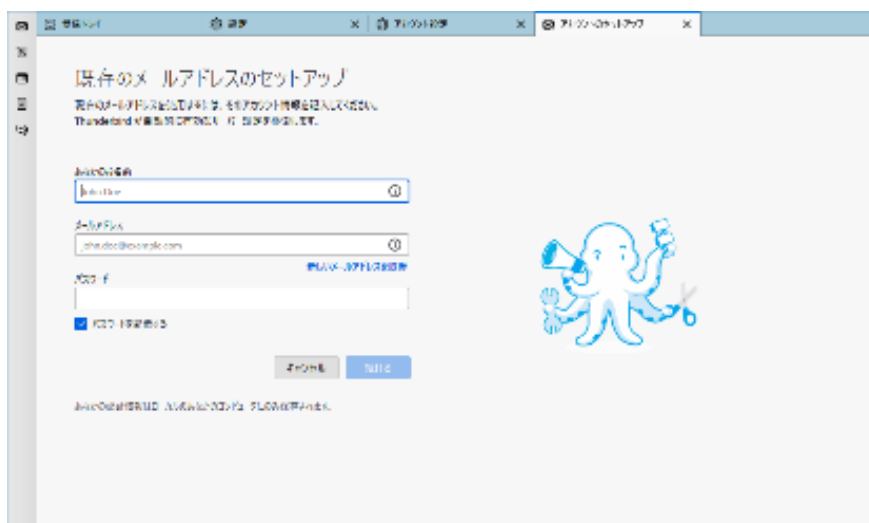


※左下の「アカウント操作」ボタンを押下します。

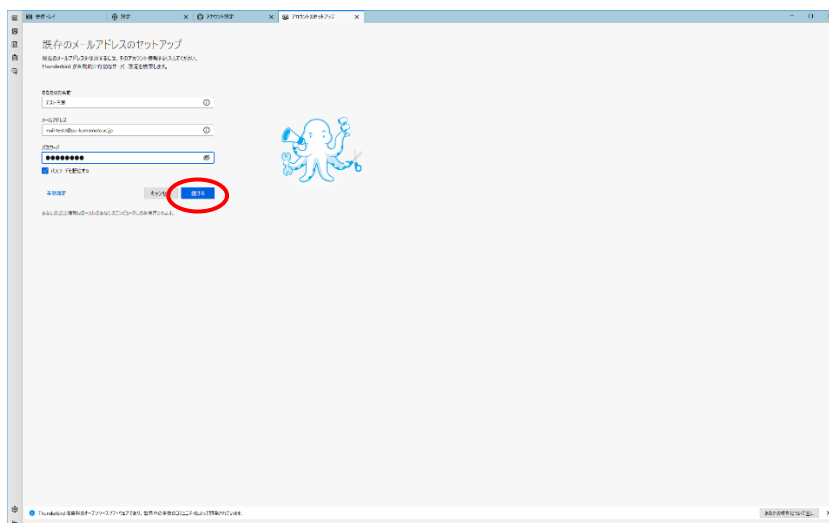
④ アカウント操作の中から、「メールアカウントを追加」を選択する。



※アカウントのセットアップ画面が表示されます。



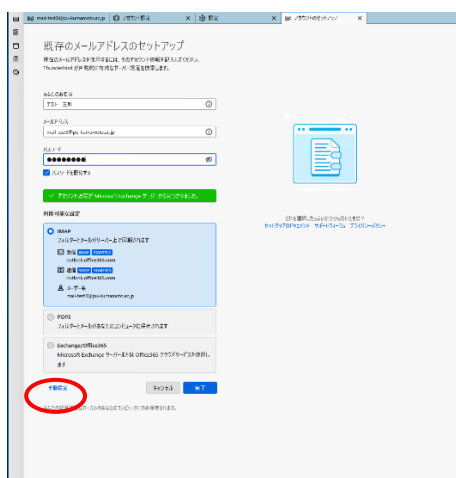
⑤ ウィザードに従い、名前、メールアドレス、パスワードを入力する。



画面の値は記載例です。各個人にあった値(名前、メールアドレス、パスワード)を入力してください。

入力が終わりましたら、「続ける」を選択してください。

⑥ メールサーバが検索され、入力内容にあったサーバが検出される。



※左下の「手動設定」を選択します。

※ 「Exchange/Office365」の選択肢がありますが、こちらを選択した場合には有料のアドオンをインストールしないとアカウント設定が完了しないようになっております。(初月無料のアドオンですので誤ってインストールしても、すぐ削除すれば課金は発生しません)



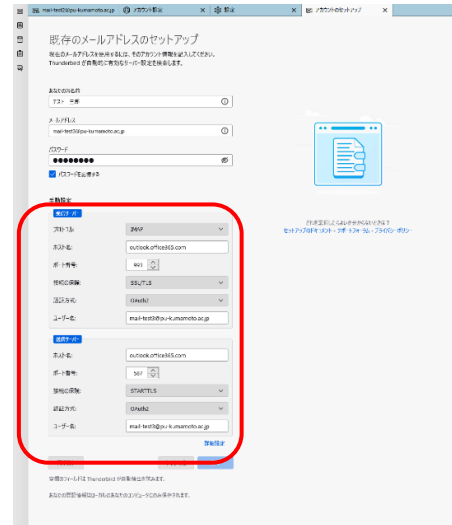
⑦ 次の設定値にてメールサーバの設定を行う。

受信メールサーバ

プロトコル:IMAP(規定値)  
ホスト名:outlook.office365.com(規定値)  
ポート番号:993  
接続の保護:SSL/TLS  
認証方式:OAuth2  
ユーザ名:[XXXX@pu-kumamoto.ac.jp](mailto:XXXX@pu-kumamoto.ac.jp)

送信メールサーバ

ホスト名:smtp.office365.com  
ポート番号:587  
接続の保護:STARTTLS  
認証方式:OAuth2  
ユーザ名:[XXXX@pu-kumamoto.ac.jp](mailto:XXXX@pu-kumamoto.ac.jp)

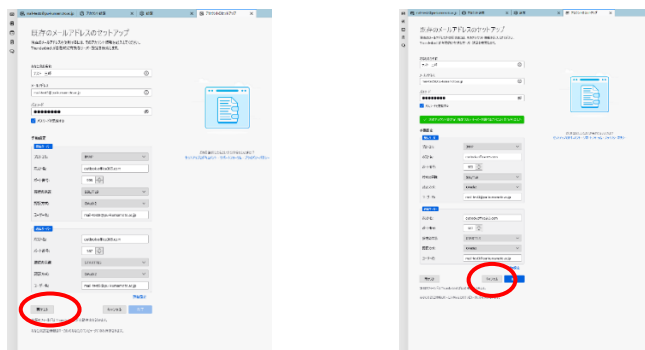


※以下、POP3 受信を希望する場合の設定

受信メールサーバ(POP3)

プロトコル:POP3  
ホスト名:outlook.office365.com(規定値)  
ポート番号:995  
接続の保護:SSL/TLS  
認証方式:OAuth2  
ユーザ名:[XXXX@pu-kumamoto.ac.jp](mailto:XXXX@pu-kumamoto.ac.jp)

⑧ 上記入力が完了したら、左下の再テストボタンを選択する。



※アカウントの情報が確認され、「完了」ボタンが押下できるようになれば OK です。  
「完了」ボタンを押下します。

⑨ 認証を求められる。パスワードを入力し、「サインイン」を選択する。

パスワードは今回のシステム移行で変更していません。従来お使用のパスワードを利用してください。  
パスワードが不明な場合は IT サポート窓口までお問い合わせください。

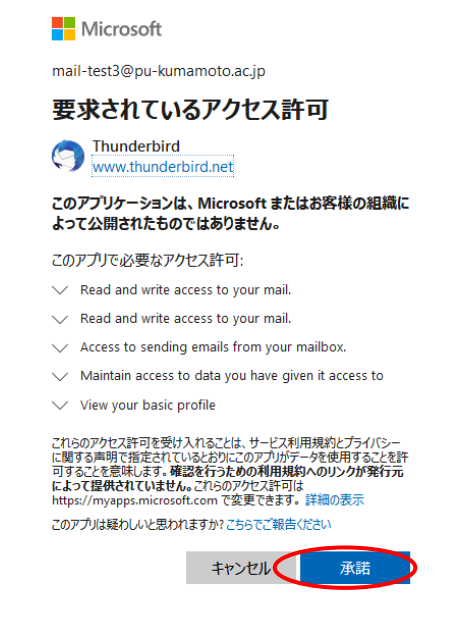
⑩ 学外からのアクセスの場合、以下の画面が表示される。1.1の③～⑤を参考に、二要素認証を行う。

※学内 LAN に接続されている場合は、二要素認証は行われず、⑪に進みます。

初回の場合

2回目以降の場合

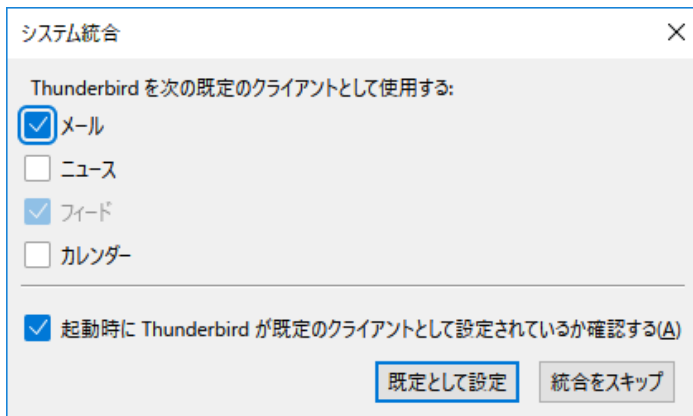
- ⑪ アクセス許可の要求画面が表示されるため、「承諾」を選択する。



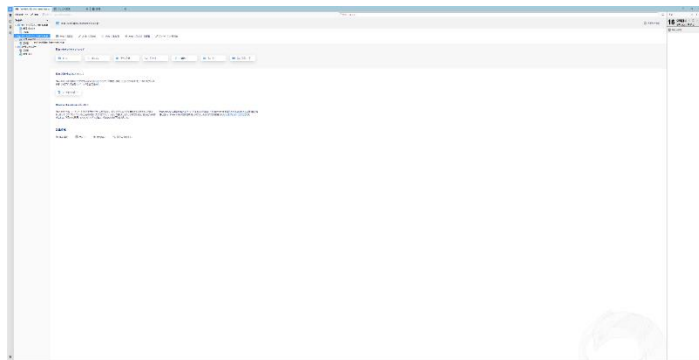
- ⑫ アカウントの作成が完了するため、「完了」を選択する。



- ⑬ 規定のメールソフトにするか確認する場合がある。既定のメールソフトにする場合は、「規定として設定」を、設定しない場合は「統合をスキップ」を選択する。



⑭ 設定が完了し、メールシステム画面が表示される。



※以上で、アカウントの追加作業は完了です。  
今までと同様にお使いください。

続けて、「1. 2. 2 アカウント削除手順」にお進みください。

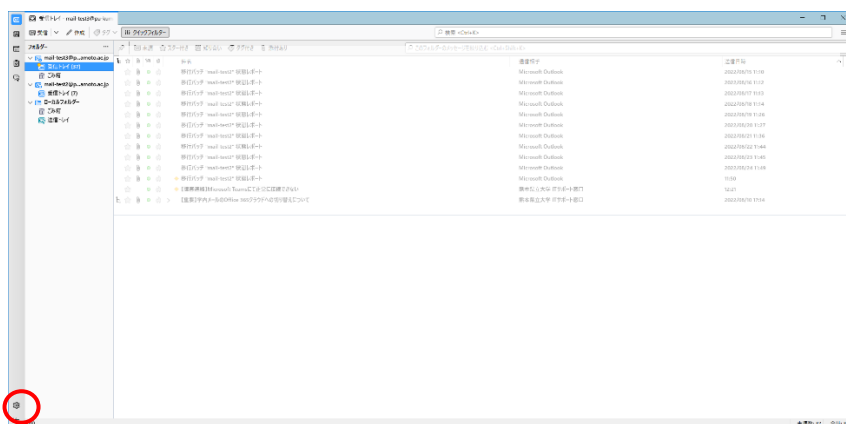
## 1.2.2 アカウント削除手順

※8月28(日)以降、旧サーバ(旧アカウント)への接続はできなくなります。

※従来、POP3 受信(メールサーバにメールデータを残さない)としている場合、アカウントを削除することによりメールデータが消えてしまいます。本手順の実施前に、バックアップの実施等ご検討ください。

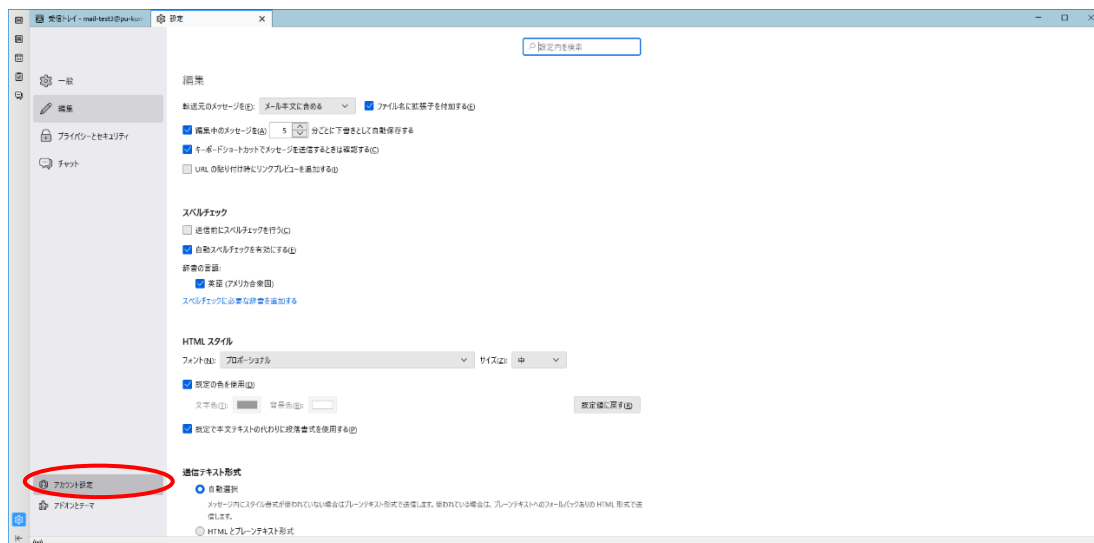
対処方法が分からない場合は、削除する前に IT サポート窓口までご相談ください。

### ① メールソフト(Thunderbird)を起動する。

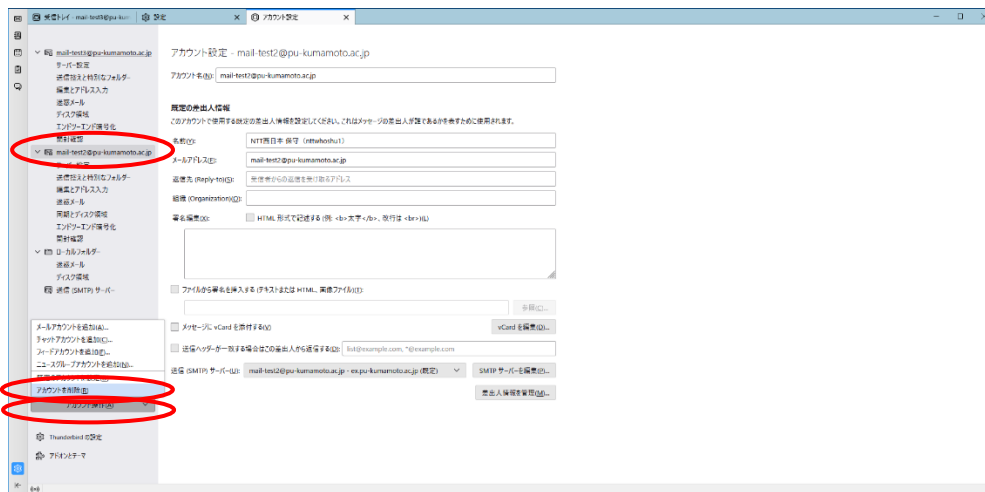


※設定(歯車のマーク)を選択します。

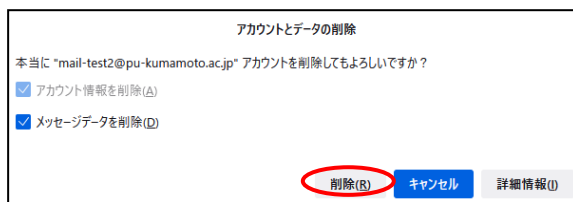
### ② 「アカウント設定」を選択する。



③ 削除したいアカウントを選択し、「アカウント操作」から「アカウント削除」を選択する。

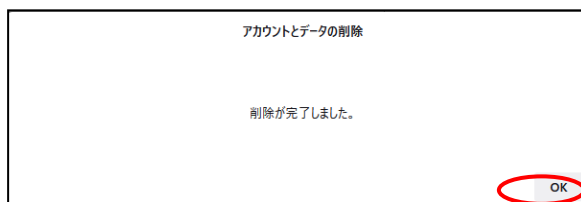


④ 「アカウントとデータの削除」ダイアログが表示される。



※必要に応じて、「メッセージデータを削除」にチェックを入れます。  
「削除」を選択して、アカウントの削除を行います。

⑤ 完了した旨のダイアログが表示される。



※ 「OK」を選択します。

⑥ 該当のアカウントが削除されていることを確認する。

## 1.3 Mac Mail の場合

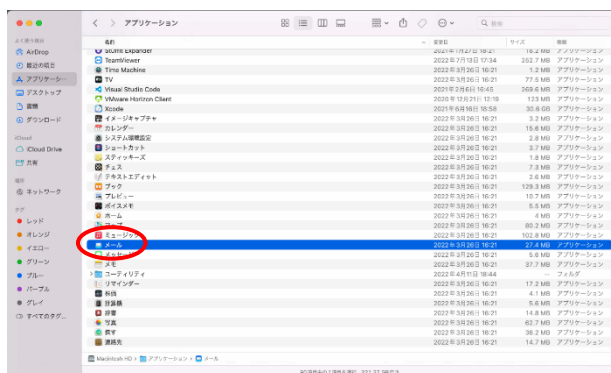
### 1.3.1 アカウント追加手順

※Mac Mail については、POP3 受信には対応しておりません。  
以下の手順に従ってアカウント利用をお願いいたします。

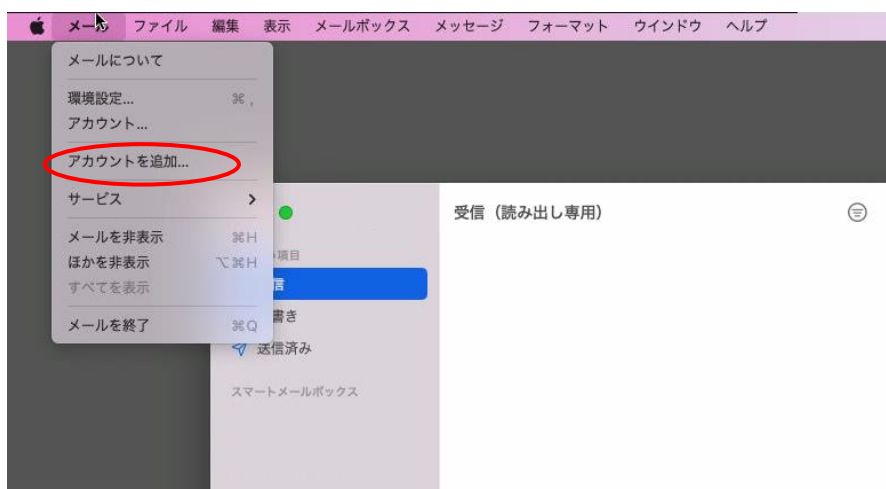
※1.3.1(追加)→1.3.2(削除)の順で作業を進め  
ようとすると、「このアカウントは既に存在します。」  
とエラーが発生する場合があります。  
その場合は、1.3.2(削除)→1.3.1(追加)の順で  
お試しください。



#### ① メールソフト(Mac Mail)を起動する。



#### ② 上部メニューの「メール」から「アカウントの追加」を選択する。



- ③ プロバイダ選択画面で、「Microsoft Exchange」を選択し、「続ける」を選択する。

メールアカウントのプロバイダを選択...

iCloud

Microsoft Exchange

Google

yahoo!

Aol.

その他のメールアカウント...

? キャンセル 続ける

- ④ 名前とメールアドレスを入力し、「サインイン」を選択する。

Microsoft Exchange

最初に、次の情報を入力してください:

名前: メールテスト4

メールアドレス: mail-test4@pu-kumamoto.ac.jp

キャンセル サインイン

※画面の値は記載例です。各個人にあった値(名前、メールアドレス)を入力してください。入力が終わりましたら、「サインイン」を押してください。

Microsoft Exchange

MicrosoftでExchangeアカウントにサインインしますか?

Exchangeアカウント情報を検出するために、メールアドレスはMicrosoftに送信されます。

キャンセル 手動構成 サインイン

※確認画面が表示されますが、そのまま「サインイン」を押してください。



⑤ 認証を求められる。パスワードを入力し、「サインイン」を選択する。

aad.pu-kumamoto.ac.jp

サインイン

xxxxxxx @pu-kumamoto.ac.jp

パスワード

サインイン

© 2018 Microsoft

パスワードは今回のシステム移行で変更していません。従来お使用のパスワードを利用してください。  
パスワードが不明な場合は IT サポート窓口までお問い合わせください。

⑥ 学外からのアクセスの場合、以下の画面が表示される。1.1の③～⑤を参考に、二要素認証を行う。

※学内 LAN に接続されている場合は、二要素認証は行われず、⑦に進みます。

初回の場合

熊本県立大学  
Prefectural University of Kumamoto

xxxxxxx @pu-kumamoto.ac.jp

**詳細情報が必要**

ご使用のアカウントを保護するため、組織ではさらに情報が必要です

[別のアカウントを使用する](#)

[詳細情報の表示](#)

次へ

2回目以降の場合

熊本県立大学  
Prefectural University of Kumamoto

xxxxxxx @pu-kumamoto.ac.jp

**IDを確認する**

+XX XXXXXXXXXX79 に電話をかける

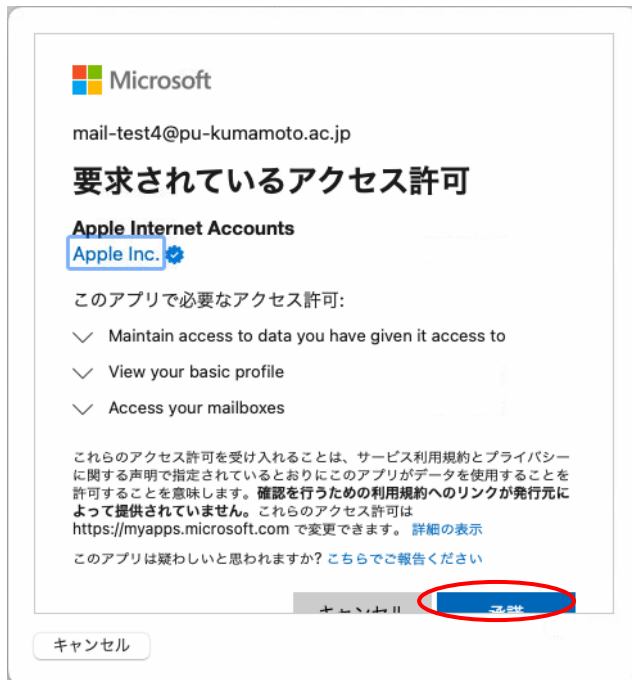
+XX XXXXXXXXXX79 に SMS を送信

[詳細情報](#)

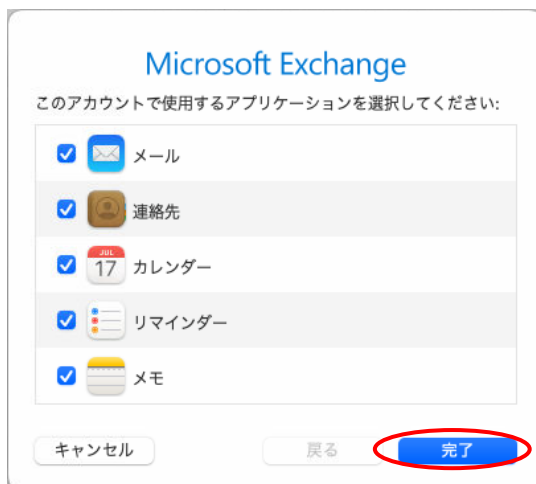
お客様の確認方法は最新ですか? <https://aka.ms/mfasetup> でご確認ください

キャンセル

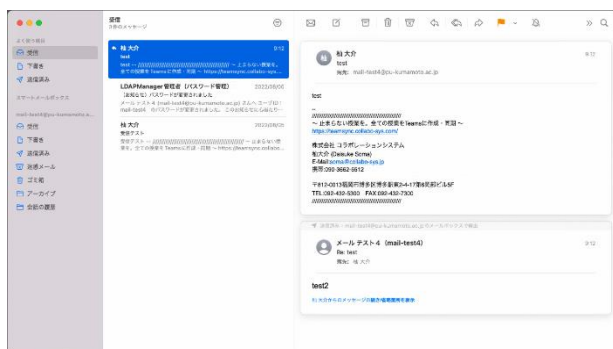
- ⑦ アクセス許可の要求画面が表示されるため「承諾」を選択する。



- ⑧ このアカウントで利用するアプリケーションの選択画面が表示されるが、特に問題がなければそのまま「完了」を選択する。



⑨ 追加したアカウントのメールアドレスを確認できる。



※以上で、アカウントの追加作業は完了です。  
今までと同様にお使いください。

続けて、「1. 3. 2 アカウント削除手順」にお進みください。

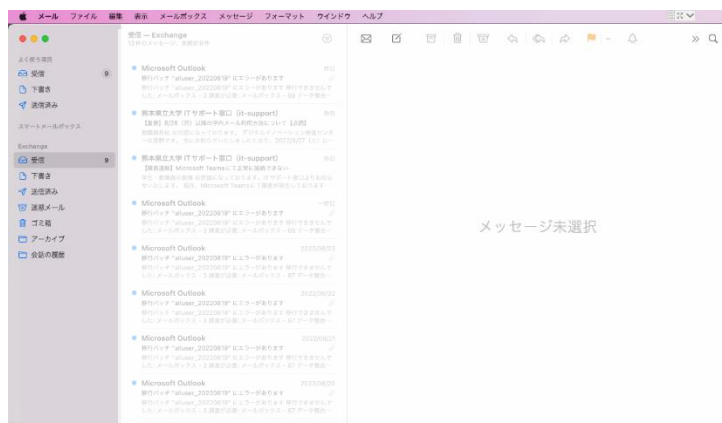
## 1.3.2 アカウント削除手順

※8月28(日)以降、旧サーバ(旧アカウント)への接続はできなくなります。

※従来、POP3 受信(メールサーバにメールデータを残さない)としている場合、アカウントを削除することによりメールデータが消えてしまいます。本手順の実施前に、バックアップの実施等ご検討ください。

対処方法が分からない場合は、削除する前に IT サポート窓口までご相談ください。

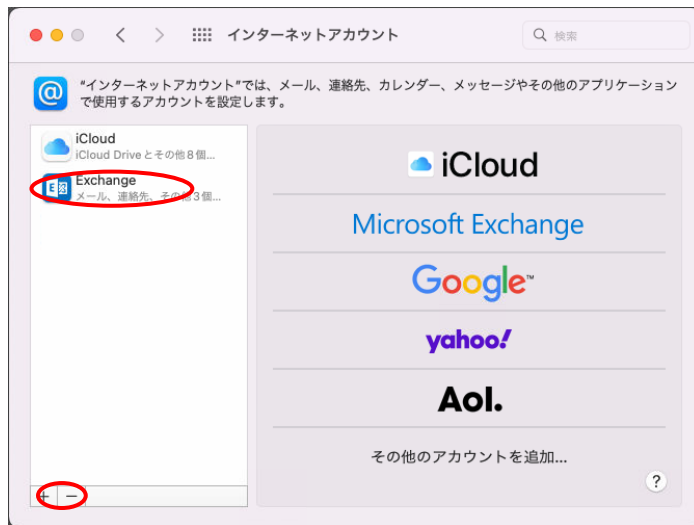
### ① メールクライアント(Mac Mail)を起動します。



### ② メニューから「メール」→「アカウント」を選択します。



- ③ アカウントの一覧から削除したいアカウントを選択する。  
(例では Exchange のアカウントを対象としてますが、個人の設定により異なる場合があります。)



※アカウントを選択したら、左下の「-」を選択します。

- ④ アカウント削除確認のダイアログが表示される。「OK」を選択して、アカウントの削除を行う。



※表示されているアカウントはテスト用アカウントです。実際は個人のメールアドレスが表示されていることを確認します。

- ⑤ 該当のアカウントが削除されていることを確認する。



## 1.4 その他のメールソフトの場合

Outlook 以外のメールソフトについては、それぞれのメールソフトのマニュアルを参考にアカウントの追加・削除を行ってください。

なお、メールサーバの設定に必要となる情報は以下のとおりです。

<b>POP3</b>	サーバ: outlook.office365.com	ポート: 995	暗号化: SSL/TLS
<b>SMTP</b>	サーバ: smpt.office365.com	ポート: 587	暗号化: STARTTLS
<b>IMAP</b>	サーバ: outlook.office365.com	ポート: 993	暗号化: SSL/TLS

※8月28(日)以降、旧サーバ(旧アカウント)への接続はできなくなります。

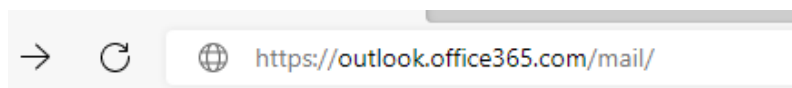
※従来、POP3 受信(メールサーバにメールデータを残さない)としている場合、アカウントを削除することによりメールデータが消えてしまいます。アカウントの削除実施前に、バックアップの実施等ご検討ください。

対処方法が分からない場合は、削除する前に IT サポート窓口までご相談ください。

## 2. パソコンのブラウザで利用する方法

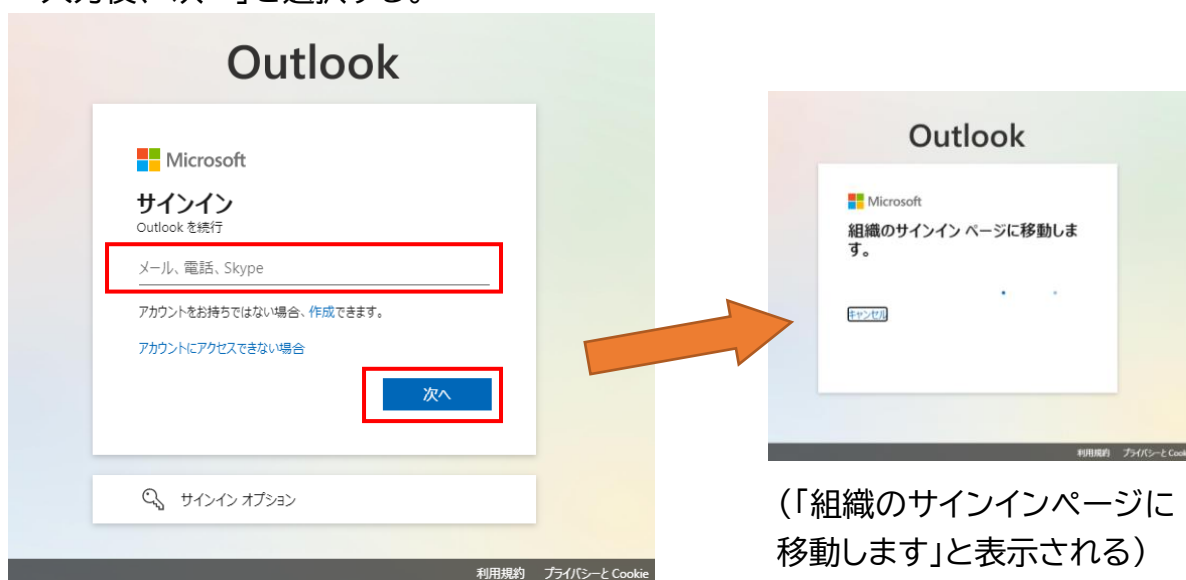
- ① ブラウザのアドレスバーに次の URL を入力しアクセスする。

<https://outlook.office365.com/mail/>



※後日、教職員ポータル右側「各システムへのリンク」にも本リンクを掲載します。

- ② サインイン画面が表示されるため、大学のメールアドレスを入力する。  
(大学のメールアドレス: ~ @pu-kumamoto.ac.jp)  
入力後、「次へ」を選択する。



- ③ パスワードを入力し、「サインイン」を選択する。





④ 学外からのアクセスの場合、以下の画面が表示される。

※学内 LAN に接続されている場合は、④～⑦の二要素認証は行われず、⑧に進みます。

初回の場合(詳細情報が必要) → [P.30](#)「☆二要素認証の設定について」手順に進む

2回目以降の場合(IDを確認する) → ⑤に進む

#### 初回の場合

熊本県立大学  
Prefectural University of Kumamoto

☎\_@pu-kumamoto.ac.jp

### 詳細情報が必要

ご使用のアカウントを保護するため、組織ではさらに情報が必要です

[別のアカウントを使用する](#)

[詳細情報の表示](#)

次へ

#### 2回目以降の場合

熊本県立大学  
Prefectural University of Kumamoto

☎@pu-kumamoto.ac.jp

### IDを確認する

☎ +XX XXXXXXXXXX79 に電話をかける

💬 +XX XXXXXXXXXX79 に SMS を送信

[詳細情報](#)

お客様の確認方法は最新ですか? <https://aka.ms/mfasetup> でご確認ください

キャンセル

⑤ 二要素認証を行う。

電話で応答するか、ショートメール(SMS)で認証コードを受信するか選択する。

※固定電話の場合、ショートメールは利用不可であるため、電話を選択する。

熊本県立大学  
Prefectural University of Kumamoto

☎@pu-kumamoto.ac.jp

### IDを確認する

☎ +XX XXXXXXXXXX79 に電話をかける

💬 +XX XXXXXXXXXX79 に SMS を送信

[詳細情報](#)

お客様の確認方法は最新ですか? <https://aka.ms/mfasetup> でご確認ください

キャンセル



電話着信があるので、受話し、「#」ボタンを押すことで認証する。  
→⑦へ進む

ショートメールで認証コードが送られてくる。  
→⑥へ進む

新しいメッセージ

Microsoft 認証に確認コード 703681 を使用します。

SMS 11:54

- ⑥ 手順⑤で送られてきた認証コードを入力するとともに、「今後14日間はこのメッセージを表示しない」にチェックを入れ、「検証」を選択する。

**例**

熊本県立大学  
Prefectural University of Kumamoto

〒860-0811 熊本県熊本市東区...@pu-kumamoto.ac.jp

### コードの入力

☐ 電話 +XX XXXXXXXXXX79 に SMS を送信しました。  
コードを入力してサインインしてください。

703681

今後 14 日間はこのメッセージを表示しない

問題がありますか? [別の方法でサインインする](#)

[詳細情報](#)

**検証**

⑤で送られてきた認証コードを入力

チェック

- ⑦ ログインが成功すると、サインインの状態を維持するか確認画面が表示されるため、「今後このメッセージを表示しない」にチェックを入れ、「はい」を選択する。

熊本県立大学  
Prefectural University of Kumamoto

〒860-0811 熊本県熊本市東区...@pu-kumamoto.ac.jp

### サインインの状態を維持しますか?

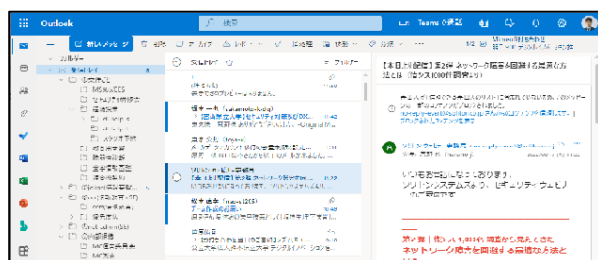
これにより、サインインを求められる回数を減らすことができます。

今後このメッセージを表示しない

いいえ  はい

チェック

- ⑧ ログインが成功し、メールシステム画面が表示される。



### 3. スマートフォンアプリで利用する方法

スマートフォンアプリで利用する場合、以下の①～⑥の手順は初回のみ必要です。  
2回目以降は基本的に Outlook アプリを起動するだけでメールを利用することができます。利用環境が変わった場合やアカウントがログアウト状態になった場合は、再度二要素認証が求められる場合があります。

- ① アプリストアで「Outlook」アプリをダウンロードする。

アプリダウンロードはこちら

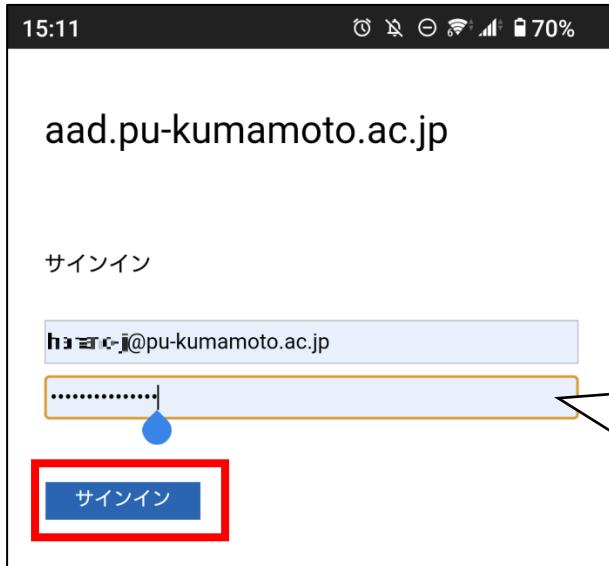


※各アプリストアにて、「Microsoft Outlook」と検索してダウンロードできます。

- ② アプリを起動し、「アカウントを追加してください」を選択する。  
メールアドレスを入力し、「続行」を選択する。



③ パスワードを入力し、「サインイン」を選択する。



パスワードは今回のシステム移行で変更していません。従来お使いのパスワードを利用してください。  
パスワードが不明な場合は IT サポート窓口までお問い合わせください。

④ モバイル回線から利用する際は以下の画面が表示される。

※学内無線 LAN に接続されている場合は、④～⑥の二要素認証は行われず、⑦に進みます。

初回の場合: 詳細情報が必要 → [P.30](#) 手順「☆二要素認証の設定について」に進む  
2回目以降の場合: ID を確認する → ⑤に進む

初回の場合



2回目以降の場合



⑤ 二要素認証を行う。

電話で応答するか、ショートメール(SMS)で認証コードを受信するか選択する。  
※固定電話の場合、ショートメールは利用不可であるため、電話を選択する。

熊本県立大学  
Prefectural University of Kumamoto  
[redacted]@pu-kumamoto.ac.jp

### IDを確認する

電話 +XX XXXXXXXXXX79 に電話をかける

SMS +XX XXXXXXXXXX79 に SMS を送信

詳細情報  
お客様の確認方法は最新ですか? <https://aka.ms/mfasetup> をご確認ください

キャンセル



電話着信があるので、  
受話し、「#」ボタンを押  
すことで認証する。  
→⑦へ進む

ショートメールで認証コードが  
送られてくる。  
→⑥へ進む

新しいメッセージ

Microsoft 認証に確認コード 703681  
を使用します。

SMS 11:54

⑥ 手順⑤で送られてきた認証コードを入力し、「検証」を選択する。

熊本県立大学  
Prefectural University of Kumamoto  
[redacted]@pu-kumamoto.ac.jp

### コードの入力

電話 +XX XXXXXXXXXX79 に SMS を送信しました。  
コードを入力してサインインしてください。

703681

問題がありますか? [別の方法でサインインする](#)

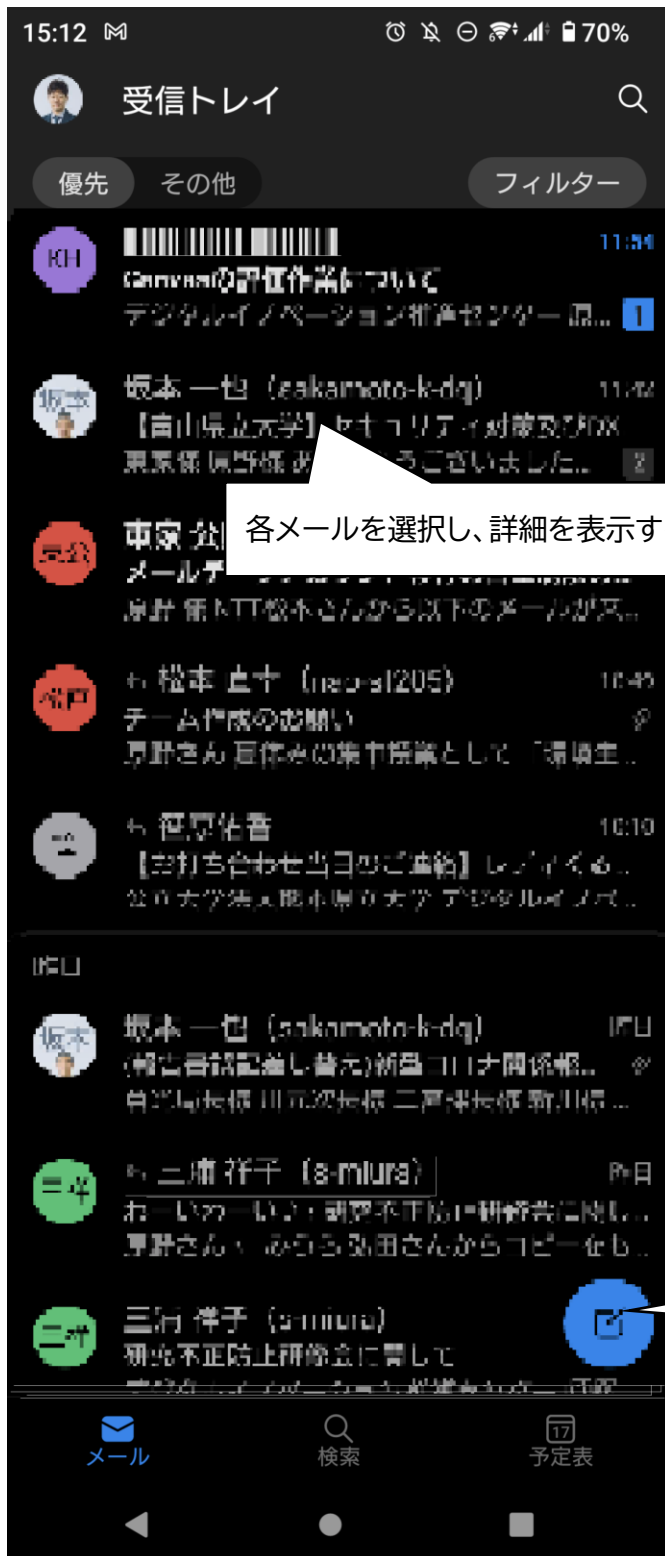
詳細情報

検証

例

⑤で送られてきた認証コードを入力

⑦ログインが成功し、メールシステム画面が表示される。



## ☆二要素認証の設定について

二要素認証とは、従来の ID・パスワードによる認証に加え、第二の認証として、その人しか持ち得ない情報(電話番号)を利用する強固な認証方法です。

新メールシステムでは、昨今増加している大学教職員のメールアカウントを奪取し悪用するサイバー攻撃からメールアカウントを守るため、二要素認証の設定を行わなければシステムを利用できないようになっています。

万一、二要素認証の設定に必要な電話番号をお持ちでない場合は、IT サポート窓口までお問い合わせください。



- ① 新メールシステムへの初回ログイン時に、以下のような画面が表示され、追加の認証情報を登録する手続きが必要となる。「次へ」を選択する。



**熊本県立大学**  
Prefectural University of Kumamoto

☰ ☷ ☹ \_@pu-kumamoto.ac.jp

### 詳細情報が必要

ご使用のアカウントを保護するため、組織ではさらに情報が必要です

[別のアカウントを使用する](#)

[詳細情報の表示](#)

**次へ**

② 以下の画面が表示されるため、自身の電話番号を入力し、「次へ」を選択する。

熊本県立大学  
Prefectural University of Kumamoto

## 追加のセキュリティ確認

パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。 [アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る](#)

**手順 1: ご希望のご連絡方法をお知らせください。**

認証用電話

日本 (+81) 090XXXXXXXX

方法

テキストメッセージでコードを送信する

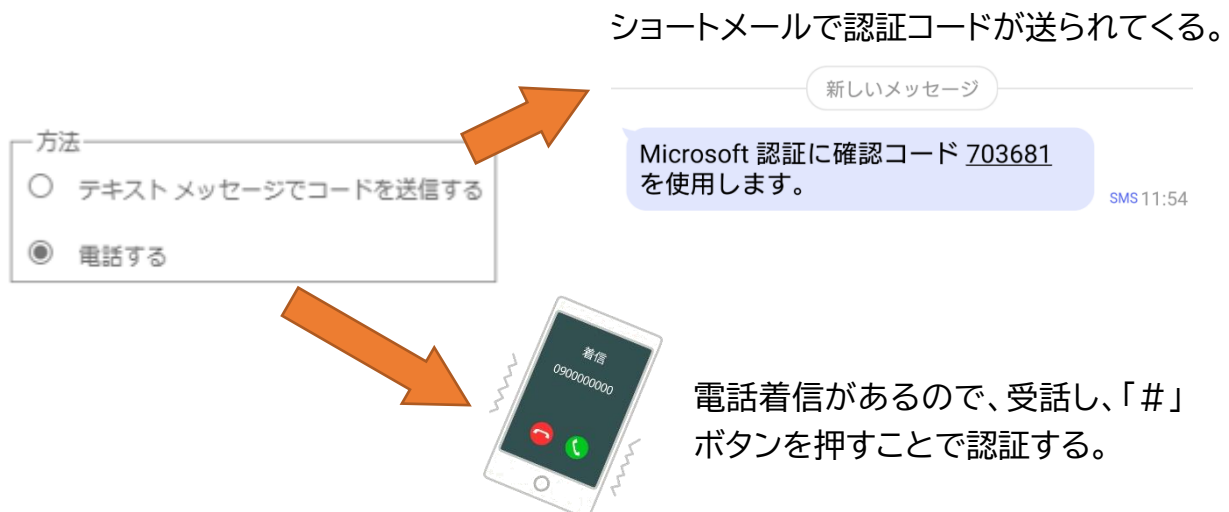
電話する

**次へ**

電話番号はアカウントのセキュリティのためにのみ使用されます。標準の電話料金と SMS 料金が適用されます。

©2022 Microsoft 法的情報 | プライバシー

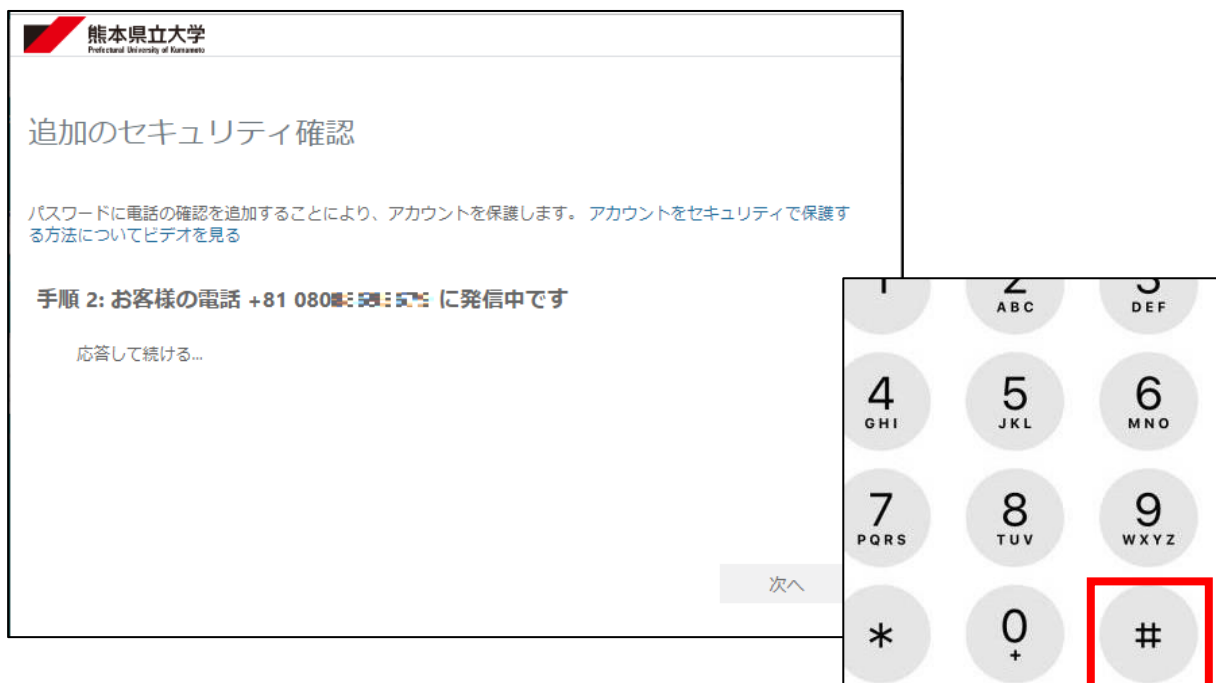
※「方法」についてはどちらを選択しても良いが、次のような違いがある。自身の電話環境や好みに応じて選択する。



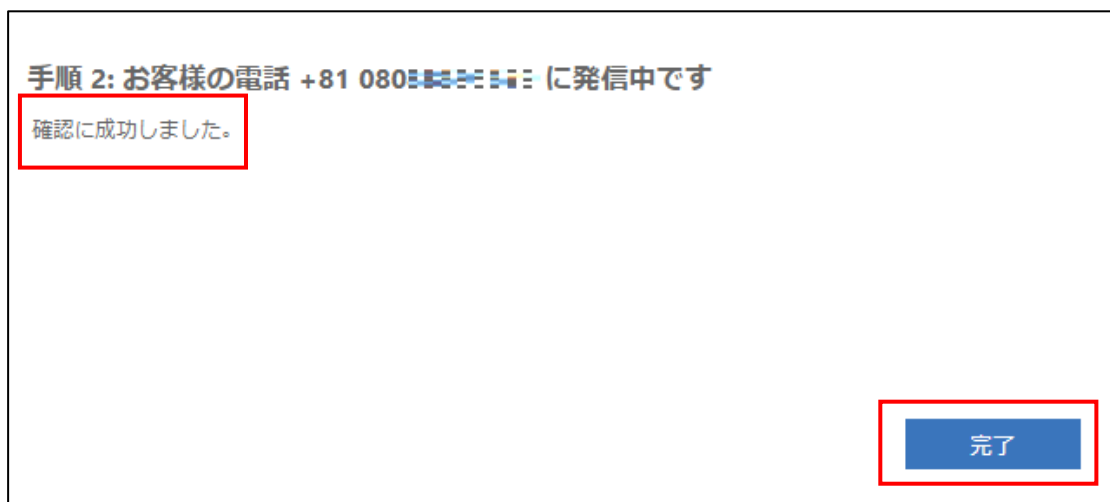


### ③—1 電話の場合

以下の画面のように、②で登録した電話に発信している旨の画面表示になる。  
同時に、登録した電話に着信が行われるため、音声案内に従い「#」ボタンを押し認証を完了させる。



※問題なく認証が行われると「確認に成功しました」と画面表示が切り替わる。  
「完了」を選択し、手続きを終了する。



### ③-2 ショートメール(SMS)の場合

以下の画面のように、②で登録した電話番号にショートメール(SMS)を送信した旨の画面表示になる。受信した認証用のワンタイムパスワードを入力し、「確認」を選択する。

The image shows two screenshots. The top screenshot is a Microsoft web page titled "追加のセキュリティ確認" (Additional Security Confirmation). It contains the following text: "パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る" (By adding phone verification to your password, you can protect your account. Watch a video about how to protect your account with security). Below this, it says "手順 2: お客様の電話 +81 080XXXXXXX にテキスト メッセージを送信しました" (Step 2: We sent a text message to your phone number +81 080XXXXXXX) and "確認コードを受け取ったら、ここに入力してください" (When you receive the confirmation code, enter it here). There is an input field containing "423028" and a "確認" (Confirm) button. A red circle with the character "例" (Example) is next to the input field. A green callout box points to the input field with the text "受信したワンタイムパスワードを入力" (Enter the received one-time password). The bottom screenshot is an SMS message from Microsoft. The message text is "Microsoft 認証に確認コード 423028 を使用します。" (Microsoft authentication will use the confirmation code 423028). A green callout box points to the code "423028" with the text "メッセージ内の6桁の数字がワンタイムパスワード" (The 6-digit number in the message is the one-time password).

※問題なく認証が行われると「確認に成功しました」と画面表示が切り替わる。「完了」を選択し、手続きを終了する。

The image shows a Microsoft web page titled "追加のセキュリティ確認" (Additional Security Confirmation). It contains the following text: "パスワードに電話の確認を追加することにより、アカウントを保護します。アカウントをセキュリティで保護する方法についてビデオを見る" (By adding phone verification to your password, you can protect your account. Watch a video about how to protect your account with security). Below this, it says "手順 2: お客様の電話 +81 080XXXXXXX にテキスト メッセージを送信しました" (Step 2: We sent a text message to your phone number +81 080XXXXXXX) and "確認に成功しました。" (Confirmation successful). There is a "完了" (Completed) button.